

〔キリストは〕ご自分を無にして、仕える者の姿をとり、人間と同じようになられたのです。

## 人となられたイエスさま



### 天上の会議

神が天使を集めて会議をしています。人々が神に反逆してどんどん悪くなっていくのでどうしたらいいか話し合っています。

天使① 「神さまが天から話しかけたらいかがですか？」

神 「そうしたこともありました。でも耳をかそうともしませんでした」

天使② 「それでは悪い人をみな滅ぼして、良い人だけを残したらどうでしょう」

神 「一家族だけを残して、後の人は皆大洪水で滅ぼしたのだが……」

天使③ 「そんなにも悪い人間なんか無視されたらいかがでしょう」

神 「全ての人間がわたしを忘れたとしても、わたしは人を捨て去ることが

できません。もう一度だけやってみましょう」

天使④ 「それはどんな方法ですか？」

神 「わたしが人間となって、罪と汚れに満ちた人間の世界に入って行って、いっしょに生活します。そして神について話しましょう」

天使⑤ 「そんなにしても人間は、あなたを受け入れるでしょうか？」

神 「受け入れないかもしれませんが、でもこれがわたしにできる最後のことです。苦しめられても殺されてもとにかくやってみましょう。その中からわたしに従う人が必ず出てくるでしょう」

こうして人となられたのがイエスさまです。

## 福音書記者ルカ

イエスさまの生涯を書いた福音書は4つあります。そして、それぞれ違った観点から書いています。マタイは「王」、マルコは「神のしもべ」、ヨハネは「神の子」としてのイエスさまの姿です。今日から私たちが学ぼうとしているルカは「人の子」としてのイエスさまを強調しています。

「人の子」とはどんなことでしょうか？

1. イエスさまは私たちと同じように赤ちゃんで誕生されました。(ルカ2章6-7)  
最初のベッドはどこでしたか。

2. サタンの誘惑にどのようにして勝ちましたか。(ルカ4章1-13)

3. 神さまのみこころにそって生きられた。(ルカ4章42-43)  
イエスさまは何のために遣わされたと言われましたか。

4. 人々を受け入れられた。

(ルカ17章12-19)

人々から嫌われ、のけものにされていた10人のらい病をいやされました。それによってあるがままにイエスさまのもとに行く人を受け入れてくださる神の愛を現しました。

5. 侮辱とあざけりに耐えられた。

(ルカ23章8-11)

その侮辱とあざけりをだれから受けましたか。どのようなものでしたか。

イエスさまは天の栄光を捨てて人間となりました。それは私たちが人としてのイエスさまの模範にならい、神を愛するようになるためです。

あなたはイエスさまを模範としていますか。

はい      いいえ      わからない

あなたはイエスさまを模範としたいと思いますか。

はい      いいえ      わからない

### 考えよう！

・イエスさまはあなたにとって、どんな模範ですか。自分のことばで考えて言ってください。